

The background features several overlapping circles in various colors and patterns. The colors include shades of pink, yellow, light blue, and light green. Some circles have patterns like green polka dots or pink diagonal stripes. The circles are scattered across the page, creating a vibrant and playful atmosphere.

新・先生宣言

～ 新時代の先生が描く子どもたちの未来～

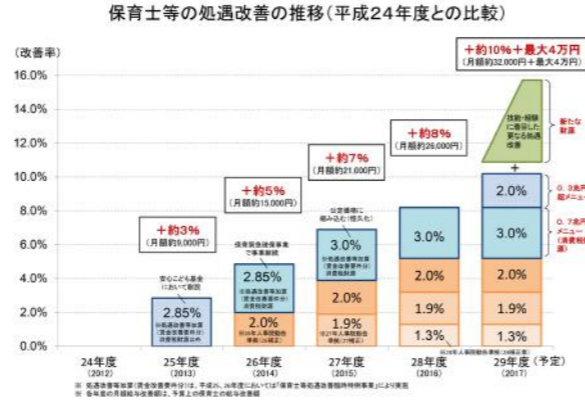
待遇について

乳幼児期の子どもの命を守る大切な仕事である、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の仕事。近年、国を上げて私たちの待遇の見直しが行われています。

給与改善・キャリアアップ制度により高い年収が国より保証されています

2013年度以降、ひとりあたり約14%（月額4万4千円）の給与改善が行われ、
加えて個人の技能や経験に応じて月に最大4万円給与が上がっています。
（処遇改善のためのキャリアアップ制度）

更に2022年2月から収入を3%程度（月額9千円）引き上げられています。



※出典 厚生労働省「保育士の現状と主な取組み」（2019）

保育士・幼稚園教諭の待遇について（全職種比較）

女性のみの給与を全職種・規模別で比較した場合、所定内給与額は全職種平均値と同等の待遇であることが分かります。
さらに年間賞与額については全職種平均を大きく上回り、安定した待遇がもたらされているといえます。

	年齢【歳】	勤続年数【年】	きまって支給する現金給与額【万円】	所定内給与額【万円】	年間賞与その他特別給与額【万円】
規模	10～99人				
全職種平均値	43.3	9	25.5	24	39
保育士	37.8	9	24.3	23.7	76
幼稚園教諭	34	8.1	23.9	23.5	71.9
規模	100～999人				
全職種平均値	40.1	8.8	26.2	24.1	56.3
保育士	35	5.8	24.5	23.8	60.3
幼稚園教諭	33.5	7.5	24.2	23.7	71.8

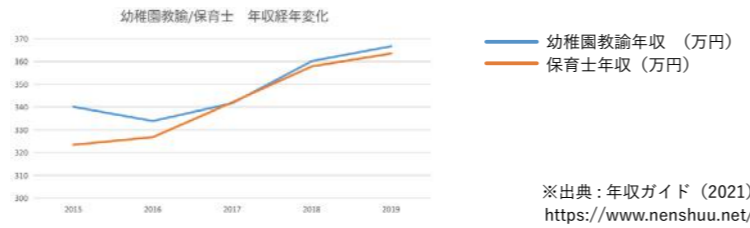
※ 出典：令和2年厚生労働省賃金構造基本統計調査
※ 10～99名、100～999名の従業員規模での比較値
※ 女性のみの数値で比較

保育士・幼稚園教諭の年収は年々増加しています（全国平均）

2015年からの4年間で保育士の年収は約40万円増加、幼稚園教諭は約26万円増加しています。

年度	幼稚園教諭年収（万円）	保育士年収（万円）
2015	340.1	323.4
2016	333.9	326.8
2017	341.7	342.1
2018	360.2	357.9
2019	366.7	363.5

※小数点第2位を四捨五入



※出典：年収ガイド（2021）
<https://www.nenshuu.net/>

兵庫県の保育士・幼稚園教諭待遇は全国平均を大きく上回っています

兵庫県における保育士の平均年収は374.5万円で、全国平均の363.5万円より約11万円高くなっています。
幼稚園教諭についても兵庫県の平均年収は375.3万円で全国平均の366.7万円より約9万円高くなっています。

※出典：年収ガイド（2021）
<https://www.nenshuu.net/>

（兵庫県保育士）

都道府県	種別	年収	月額給与	ボーナス	年齢	勤続年数
兵庫県	女	374.3万	25.1万	73.7万	31.8歳	6.0年
兵庫県	男女計	374.5万	25.1万	73.6万	31.7歳	6.0年

（全国保育士）

都道府県	種別	年収	月額給与	ボーナス	年齢	勤続年数
全国	女	362.1万	24.4万	69.9万	37.0歳	7.9年
全国	男女計	363.5万	24.5万	70.1万	36.7歳	7.8年

（兵庫県幼稚園教諭）

都道府県	種別	年収	月額給与	ボーナス	年齢	勤続年数
兵庫県	女	369万	24.7万	73.1万	31.5歳	6.5年
兵庫県	男女計	375.3万	25.1万	73.7万	31.9歳	6.5年

（全国幼稚園教諭）

都道府県	種別	年収	月額給与	ボーナス	年齢	勤続年数
全国	女	361.3万	24.1万	72.7万	34.1歳	8.0年
全国	男女計	366.7万	24.4万	73.8万	34.3歳	8.2年

働き方改革について

私たちの仕事は、子どもに直接関わりその発達をサポートしたり、促したりする以外にも「書類の作成」「会議への参加」「保育に関するリスト管理」など多岐にわたります。
そんな私たちの業務負担を軽減するため、各園では働き方改革がすすんでいます。

働き方改革を実現した取り組み例

一つは「保育補助者」というサポート役に園に採用する体制を応援すること。これまで1人が担当していた業務を、複数人で分担できるようになります。
もう一つはICT（情報通信技術）の活用によって書類作成などの事務作業を効率的にすること。
このように1人あたりの仕事の負担を減らすことで、先生がやりがいを持って長く働ける環境づくりを目指しています。
また、先生が保育に専念できるようにすることは、保育の質の向上にもつながります。



※出典 厚生労働省「ハローミライの保育士」
<https://www.mhlw.go.jp/hoiku-hellomirai/>

年間休日数は増加し、残業時間は年々減少しています（全職種比較）

本業界では「働き方改革」の促進により、年間休日数の増加、月間残業時間数の減少を実現しています。
より働きやすい環境を目指して、各園・団体が更なる工夫をもって「働き方改革」を推進してまいります。

年間休日数：全職種比較

規模 / 職種	休日平均
1000名以上（全職種※1）	116.8日（全国平均）
300～999名（全職種※1）	115.2日（全国平均）
100～299名（全職種※1）	112.9日（全国平均）
30名～99名（全職種※1）	109.0日（全国平均）
保育士（※2）	112.2日（兵庫県43園）

出典：
（※1）厚生労働省「令和2年就労条件総合調査」
（※2）ほいコレナビ2022データ（n=43）
<https://hoikucollection.jp/navi/2022/>

所定労働時間数及び超過労働時間数：全職種比較

	所定内労働時間（時間 / 月間）	超過労働時間（時間 / 月間）	所定内労働時間（時間 / 月間）	超過労働時間（時間 / 月間）
規模	10～99人		100～999人	
全職種平均	165	9.1	161	11
保育士	163	4	162	4
幼稚園教諭	165	2	164	3

※出典：令和2年厚生労働省賃金構造基本統計調査

制度について

こども家庭庁の設立

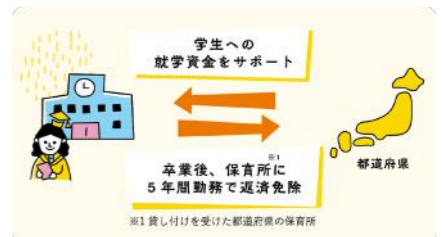
すべての子どもに対しての法制度の改正が今まさにすすめられています。今後、ますます子どもたちの環境の充実が図られることが期待されます。

確保・定着・離職防止を図る施策

保育者の人材の【確保】【定着】【離職防止】を図る目的で、様々な制度の工夫が施されています。

就学資金貸付金制度（5年間勤務で返済金額免除）

保育士養成施設に通う学生は、就学資金として月額5万円（最大120万円）を都道府県から借りることができます。
そして卒業後、資金のサポートを受けた都道府県にある保育園等で5年間勤務すると、返済が免除されます。



※出典 厚生労働省「ハローミライの保育士」
<https://www.mhlw.go.jp/hoiku-hellomirai/>

新・先生宣言

～ 新時代の先生が描く子どもたちの未来～

発行者

公益社団法人
兵庫県保育協会

〒 651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通 2 丁目 1 番 1 号
兵庫県福祉センター内
TEL:078-242-4623



一般社団法人
兵庫県私立幼稚園協会

〒 650-0012
兵庫県神戸市中央区北長狭通 4-3-13 兵庫県私学会館内
TEL:078-381-8654



公益社団法人
神戸市私立保育園連盟

〒 650-0016 兵庫県神戸市中央区橘通 3 丁目 4 番 1 号
神戸市立総合福祉センター 4 階
TEL:078-361-3889



一般社団法人
西宮市私立保育協会

〒 662-0855 兵庫県西宮市江上町 7-11-801
TEL:0798-39-8344



一般社団法人
姫路市保育協会

〒 672-8049 兵庫県姫路市佃町 38 仲屋ビル 2 階東 1
TEL:079-280-3072



監修

北野幸子（神戸大学大学院教授）